

(一)坂本古川線 高倉道路改良事業 切廻し道路から新しい道路に交通を切り替えました

当事業区間は、すれ違いが困難な狭隘な道路となっており、朝夕の通勤時間帯には渋滞が発生していることから、快適で円滑な通行と通勤・通学等の歩行者の安全を確保するため、平成28年度から道路改良事業を進めておりました。

今般、本線の道路の整備が進捗したことに伴い、令和6年12月25日に、令和4年9月に通行を開始した切廻し道路から、新しい道路に交通を切り替えました。

引き続き、地元の住民の方々や関係機関等と連携・調整を図りながら、計画的に道路改良事業を推進していきます。

<整備前>



<新しい道路への交通切り替え (R6.12.25)>



<切廻し道路の供用状況 (R6.1) >

